

ひきこもりの理解を深めるシンポジウム

hikikomori symposium

11/13 (金)

13:00—16:00 (開場 12:30)

まなび学園(生涯学園都市会館)

3階中ホール 花巻市花城町1番47号

[花巻駅から徒歩15分]

定員80名(先着順)

(当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りすることがあります)

参加無料

第1部

基調講演 「経験者が語る ひきこもり ～ 解決ではなく共に在ること～」

講師／一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事 林 恭子氏

第2部

パネルディスカッション テーマ「地域におけるひきこもり支援の今とこれから」

パネリスト／NPO法人ユースポート ひきこもり相談室ゆきわり 家族心理士 阿部 直樹氏

一般社団法人COCO—ARUBA 代表理事 高橋 早苗

コーディネーター／一般社団法人COCO—ARUBA サポートスペースココアルバ 管理者 菅野 大

対象者：ひきこもりに関して興味のある方(当事者/経験者、家族、支援者など)



主催／一般社団法人 COCO-ARUBA 後援／花巻市 お問い合わせ／0198-33-1796 担当／菅野、佐藤
岩手いきいき支援財団助成事業



ひきこもりの理解を深めるシンポジウム

本シンポジウムは、ひきこもり状態にある方やそのご家族など、どんな方でも自分らしく生活できる地域を目指すうえで、ひきこもりに関して理解を深める事を目的とし開催いたします。実際に、ひきこもり経験のある方の体験談や、岩手県内の支援

状況から、花巻市における地域支援の在り方を検討していく機会となる様、様々な「ひきこもり」にまつわるお話にご興味のある方々(ご本人、ご家族、支援者などお立場は問いません)のご参加をお待ちしております。

第1部

基調講演 「経験者が語る ひきこもり ～ 解決ではなく共に在ること～」

講師／一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事 林 恭子 氏



林 恭子(はやし・きょうこ)

一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事 <https://uxkaigi.jp/>

高校2年で不登校、その後30代半ばまで断続的にひきこもる。

信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。

2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／厚生労働省「ひきこもり支援にかかる支援ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」「ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成研修事業」委員等。

著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)、『「ひきこもり」の30年を振り返る』(岩波ブックレット)他。

第2部

パネルディスカッション テーマ「地域におけるひきこもり支援の今とこれから」

パネリスト／NPO法人ユースポート ひきこもり相談室ゆきわり 家族心理士 阿部 直樹 氏

一般社団法人COCO—ARUBA 代表理事 高橋 早苗

コーディネーター／一般社団法人COCO—ARUBA サポートスペースココアルバ 管理者 菅野 大

NPO法人ユースポート ひきこもり相談室ゆきわり 家族心理士 阿部 直樹 氏

ひきこもり支援に取り組んで、およそ30年。現在、県ひきこもり支援センター嘱託相談員、ひきこもり支援室“ゆきわり”運営委員長。家族心理士・公認心理師。

NPO法人ユースポート ひきこもり相談室ゆきわり
<http://yukiwari.jp/>

一般社団法人COCO—ARUBA 代表理事 高橋 早苗

「街に暮らす誰もがそれぞれにとって居心地のいい『場』をつくりたい」という理念のもと、障害の有無にかかわらず、さまざまな居場所作りを行なっている。



一般社団法人COCO—ARUBA
<https://www.coco-aruba.com/>

お申込み方法について

①お電話でのお申込み

TEL:0198-33-1796

担当／菅野、佐藤 宛

②Googleフォームでのお申込み



花巻市花城町1番47号 [花巻駅から徒歩15分]